



※左記の QR コードからも
留萌市議会のホームペー
ジにアクセスできます。

議会です こんにちは

第 153 号

主な内容

- P10～P11 ・モンベル誘致に関する市民意見調査 P17 ・こんなことが決まりました
P12 ・各常任委員会からの報告
P13～P15 ・第2回定例会一般質問
P16 ・令和5年度政務活動費使途報告
・議会の動向 …………… ほか

モンベル誘致に関する市民意見を把握 中西市長に調査結果を情報提供

留萌市議会は、市の主要施策である「モンベルアウトドアヴィレージるもい基本計画」に基づく整備に関して、現状の市民意見を把握することが必要であると考え、本年4月に「街頭インタビュー調査」「意見交換会」「市民（郵送）アンケート調査」を実施しました。5月10日、今後の施策や事業企画の参考としていただくために、中西市長に調査結果を情報提供しました。

街頭インタビュー調査 4月17日実施



詳細はこちらから
ご覧いただけます

街頭インタビューは、市が計画している「モンベルアウトドアヴィレージるもい基本計画」の認知度や関心度、計画への期待、市民意見の反映度合などについて意見をお聞きました。

調査場所としてご協力いただいた株式会社中央スーパー本店、Aコープるもいルピナス、コープさっぽろ留萌店、マックスバリュ留萌店の店舗前に議員が7班に分かれて実施、133件の回答をいただきました。

実施日が、平日の午前であったことから、回答

者の7割以上が60歳以上の高齢であったにも関わらず、65.4%が基本計画を知っていました。

知っているという回答した方の知る手段としては、新聞や広報誌の順であり、モンベルというメーカーの認知度も高いことが伺えました。基本計画への関心は「ある」が59.8%「ない」が40.2%であり、48.3%の人が計画への期待をしていました。ただ、市民説明が充分だと思わない61%、市民意見が反映されていると思わない67%の市民が感じていることが分かりました。



市民アンケート調査（郵送）1,200 人対象



詳細はこちらから
ご覧いただけます

満16歳以上の市民1,200人を無作為に抽出し、郵送によるアンケート調査を実施しました。テーマは「モンベルアウトドアヴィレッジるもい」。回答枚数は、448件。回答率37.5%。基本計画を75.2%が知っており、魅力向上、地域経済の活性化に期待が多かったです。拠点施設に必要な機能として、フードコート56.3%、特産品販売店が51.6%と高く、施設整備場所にあったらよいと思う施設として、温浴施設が67%と高い結果となりました。次に高かった回答としては、屋外アスレチック施設が挙がりました。また、不安を感じている点としては、80.1%が市の財政負担を懸念しておりました。回答率からも、この事業に対する関心の高さが伺えました。



モンベル誘致に関する意見交換会



詳細はこちらから
ご覧いただけます

「モンベル誘致」をテーマとした意見交換会を、4月25日(木)午後6時30分から留萌市議会の議場、委員会室で開催しました。留萌金融協会、スポーツ協会、留萌萌幼会など各種分野の11団体から13人に参加いただき、2班に分かれて活発に意見を交わしました。①誘致に関する不安として「旧J R 駅跡地と駅前の商業界もセットで考える必要がある」「モンベルを維持していける形を見込んでいるのか」②ポジティブな意見として「消費人口が圧倒的に少ない。モンベルに期待する」というもの③アウトドアを盛り上げる方策として「行政任せではなく住民が率先して関わるのが大切」「子ども向けのアクティビティの施設が必要」などの意見をいただきました。



地域医療の維持に向けた調査研究会

留萌市立病院の持続的な運営に向け、病院運営や管理の現状、課題を調査研究するため研究会を3月に設置。「北海道医療計画」「地域医療構想」について説明を受けました。

また「市からの繰入金の変遷」「デジタル化の現状」「診療科別の収益状況」など質問に対する回答を受け、調査研究の参考としました。

座長 村山ゆかり **副座長** 村上雅彦
構成員 川村忠司、宇川達朗、戸水美保子

公共施設整備調査研究会

昨年6月に設置した公共施設整備調査研究会では、モンベルアウトドアヴィレッジるもい基本計画に関する認知度調査及び市民アンケート調査を企画。また、基本計画に対するパブリックコメント結果と現在、検討中の新交流複合施設整備検討支援業務の結果について説明を受けました。

座長 小野敏雄 **副座長** 村上 均
構成員 田村裕樹、横田美樹、米倉靖夫
野崎良夫

第1 常任委員会 の報告

(株)モンベルと基本合意書の締結 黄金岬海浜公園の栈橋台撤去

◎委員長 戸水美保子
○副委員長 宇川 達朗

・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
・鈴田 亜湖 ・村山ゆかり

総務部、地域振興部、都市環境部からの議案・報告・情報提供事項について確認した。

【総務部】令和5年度留萌市土地開発公社決算及び令和6年度事業計画について、また留萌市教育委員会委員の任命について確認した。情報提供事項として、留萌市職員の普通退職の状況について説明を受けた。

【地域振興部】議案2件のほか、情報提供事項として高齢者バス無償化実証実験事業の実施、令和6年度市民農園の開設状況、黄金岬海浜公園の栈橋台撤去、移住応援助成事業の実施状況、モンベルとの「アウトドア・アクティビティ拠点施設」の整備運営に係る基本合意書締結、遊戯広場運営方法の変更について説明を受けた。

【都市環境部】議案2件のほか、留萌市営住宅の管理及び入居状況、令和5年度ごみ収集実績、令和5年度の除雪状況については累積降雪量652cmで平年値の約1.2倍で過去の10年間で一番の大雪となったが、令和3年度に比べ市内バス運休回数は半分以下に減少したと説明を受けた。

【所管施設視察】新信砂浄水場、沖見配水場を視察し、浄水場整備更新事業の実施状況などについて、担当者より報告を受けた。



▲沖見配水場を視察する委員たち

带状疱疹予防接種助成の実施 第2常任委員会視察実施

◎委員長 米倉 靖夫 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 田村 裕樹 ・燕 昌克 ・小沼 清美

留萌市立病院、市民健康部、教育委員会からの議案・報告・情報提供事項について確認した。

【市民健康部】带状疱疹予防接種助成の実施について説明を受けた。満50歳以上の市民が対象で、接種費用の半額の助成が受けられる。50歳を迎える方には、毎月中旬頃をめどに案内が送られる。

【教育委員会】春日児童センターの開館日の変更について説明を受けた。利用児童数と周辺地域住民の利用者数の減少により、児童センターにおける運営体制の確保が困難なため、小学校の長期休業期間の月曜日から金曜日のみ開館される。

【留萌市立病院】対面による面会の再開について説明を受けた。新型コロナウイルス感染症の5類

移行により再開したもので、面会希望者は3日前までに申込が必要。面会是个室またはダイホールのみ。面会時の飲食禁止などの制限はあるものの、今後の感染状況により面会可能枠の拡大を検討することなどを確認した。

【所管施設視察】6月20日、子育て支援センター、教育支援センターゆっくるも、中央公民館・文化センター・スポーツセンターの視察を行い、それぞれ担当者より現状と課題について報告を受けた。



▲子育て支援センターを視察する委員たち

第2 常任委員会 の報告

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和6年第2回定例会 一般質問と答弁

①



むらやま
村山 ゆかり
「未来クラブ」

質問 空き家バンク制度登録

移住希望者の住居確保のため、空き家所有者と空き家利用者をつなぐ「空き家バンク制度」の仕組みと今後のスケジュールをお聞きしたい。市内に空き家は、333戸ある。バンク登録の予想件数は。

【答弁】 空き家所有者への登録意向調査を7月から進め、空き家情報ポータルサイトを制作。空き家の流通促進に向けた空き家プラットフォームを構築し、10月頃から公開したい。登録は、危険空き家を除いて、20%程度、約50戸を想定している。



▲高齢者の入居希望者が多く、なかなか入居できない市営住宅リラ

質問 高齢者向け市営住宅

はーとふるに隣接する市営住宅リ

ラへの入居希望者が多い。希望してもなかなか入居できない現状。リラのような高齢者向け住宅の改修、建設は考えられないか。

【答弁】 市営住宅等長寿命化計画を計画的に進めているが、現段階では、高齢者向け住宅の改修、建設は予定していない。今後必要とされる市営住宅の数も大幅に減少が予想されることから、市営住宅に求められる役割やニーズをしっかりと把握したい。



こぬま
小沼 清美
「無会派」

質問 「モンベルアウトドアヴィレッジ」の構想について

アウトドア・アクティビティ（登山、キャンプ等、屋外で行う活動）拠点施設は、面積割合から「物を売る物販や飲食サービス」が主な機能であり、地方自治法の公の施設の定義にそぐわない。給食センターのように公金を投じて支えなければならぬ建物、市役所庁舎や文化センター、スポーツセンターなど建て替えるなければならない公共施設があるなか、市民のためとはいえない大きな建物に公金を投じて建てるべきではないと考える。拠点施設の整備概要について伺う。

【答弁】 拠点施設の整備による地域への波及効果として、企業進出、定住者の増加、税収の増加、周辺地域への送客効果などに期待を寄せている。モンベルの世界観やブランドイメージを活かし、アウトドア観光をきっかけとした交流人口の増加によって、道の駅るもいや、市内経済のみならず留萌管内にもその効果が波及し、地域経済の活性化につながるものと考えている。



▲基本計画の拠点施設の説明で使われている「モンベル南富良野店」



うかわ
宇川 達朗
「萌政会」

質問 地域公共交通について

タクシーに対しても、バス同様に助成を取り入れる考えはないか市長の見解を伺う。

【答弁】 タクシーに対する助成は、市

内路線バス事業者の経営の影響も勘案しつつ、乗合事業による効率化やタクシー事業者の供給力なども踏まえ、留萌市地域公共交通活性化協議会などにおいて交通事業者の意見も十分に聞きながら判断していく必要がある。

質問 医療と介護について

地域包括ケアシステムにおける医療と介護の現状と課題について伺う。

【答弁】 市内民間医療機関において、医師の高齢化、後継者不足により将来、存続が危ぶまれる可能性がある。留萌市立病院においては医師数減少や看護師不足などで診療体制の維持に大きな影響をきたしている。介護も、人材不足により事業の廃止、休止が発生し、介護人材確保、早期離職防止や正規職員の確保による機能強化が課題。地域包括ケアシステムの構築に関わる機関と連携し、これらの課題に対応したい。



▲地域包括ケアシステム5つの構成要素
引用:平成28年3月地域包括ケア研究会報告書

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和6年第2回定例会 一般質問と答弁 ②



むらかみ
村上 雅彦
まさひこ
【無党派】

質問 令和6年度留萌市議会アンケート結果について

4月に実施し、448人の方に協力を頂きました。「基本計画（案）」を337人の方が知っている、不安に感じる点について、359人の方が「留萌市の財政負担」と答えています。この度のアンケート結果に対する市長の見解を聞きたい。

答弁 留萌市議会より提供いただいた調査結果については、今後の施策や事業企画の参考として活用させていただく。



▲給食センター内の調理器具

質問 給食の民間委託について

今回の委託契約は注目度も高く、

公募型プロポーザル方式による契約手続きは説明できる適正な内容であるべきと考えるが見解を聞きたい。

答弁 公募型プロポーザル方式の実施にあたっては、留萌市学校給食事業委託事業者選定プロポーザル実施要領をはじめ、留萌市学校給食事業委託仕様書、選定委員会設置要綱、事業者選定評価基準の4つを策定し、契約や選考プロセスが公正かつ透明に行われ、適正な競争原理が確保できるように進めていく。



よこた
横田 美樹
みき
【萌政会】

質問 公共施設について

子どもたちが安心して友達と交流できる場所が必要と考えるが、道の駅周辺に計画されている公設民営による新たな拠点施設に対し、中高生の居場所づくりとして考えられる施設機能や構想について伺う。

答弁 駅周辺に今後作っていくとしていく複合交流施設が人が集まる流れを持つている場所づくりが必要になってくると認識している。どのような場所を高校生が求めているのか、十分認識をしながら進めていく。

質問 留萌市の観光について

自然の景観の残る黄金岬の整備に注力することがまちの発展へと繋が

とを感じるが、今後の整備計画と魅力づくりについて見解を伺う。

答弁 今年については栈橋をかけることは難しい状況であるが、なるべく自然の環境を残し老朽化した施設を撤去しながら改修を行っていく。黄金岬観光協会と意見交換をしながら、留萌の継承地として守って行く必要性について十分理解し進めていく。



▲魅力向上と環境整備が望まれる黄金岬海浜公園



かわむら
川村 忠司
ただし
【萌芽クラブ】

質問 公共交通のあり方について

市内路線バスの減便、タクシー営業時間の短縮など、まさに市内の交通情勢は転換期を迎えているが、市の公共交通を維持するのは行政の責

務と思われる。アンケートを通じて市民の生の声が上がっているがその点も踏まえ、留萌市として地域公共交通の重要度の認識とこれからのビジョンについて伺う。

また、公共交通は喫緊の課題として捉えているとのことだが、「留萌市地域公共交通活性化協議会」が令和5年度は開催されていない。この協議会の今後の進め方を聞きたい。

答弁 70歳以上の市内バス無償化による実証実験を実施し、どの程度の利用者がいるのか、またどのようにまちの賑わい創出に繋がっていくのかを引き続き検証し、「留萌市地域公共交通活性化協議会」にて喫緊の課題として踏み込んで検討し、現在策定を進めている「留萌市地域公共交通計画（素案）」において今後のビジョンを示していきたい。



▲減便になった市内路線バス

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和6年第2回定例会

一般質問と答弁

③



とみず みほこ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

質問 学校給食民間委託の事業費

市は「学校給食を民間委託すれば、給食費は安くなる」と説明していたが、一般の食材費の高騰などにより、給食費を安くすることは困難だと思われるが、説明内容は変わるのか。民間委託の契約期間は3年と聞いているが、副食の食材算定について3年先を見越したルールを公募型プロポーザルに盛り込む考えはあるか。

答弁 学校給食事業を民間委託した場合、試算では毎年度発生する一定の効果額を活用し、学校給食費の保護者負担額を支援し、負担の軽減を図っていく。将来的に現在の負担額の維持は難しいと考えているが、負担額の軽減は継続していきたい。

副食の食材調達については、契約更新時にも引き続き地元事業者が参加できることが望ましいと考えている。

質問 東京からの卓球指導者について
地元の卓球に親しんでいる子どもたちから「指導を受けたい。」という声があるが機会の拡大は可能か。
答弁 練習ができる場所と指導者の日程が合えば、積極的に指導者活用をしていきたい。



▲卓球の練習に励む子どもたち



むらかみ ひとし
村上 均
〔留萌公明党〕

質問 道路施策について

歩道の整備について、市道五十嵐通りの大通り橋は車道、歩道とも狭いのため危険な状況になっているが今後の対応策および、通学路に指定されている市道で、歩道が整備されていない区間の今後の対応策について伺う。

袋小路の整備について、千鳥町4丁目自由が丘地区は、この地区に通じる道路が一路線しかなく袋小路になっている。今後の考えを伺う。

答弁 高規格道路ができ、交通量が増えたことが危険性を感じる要因の1つ。車道幅員が狭く、歩道幅員が片側の状況の大通り橋は、人道橋を設けるか全く新たな架け替えが必要

な状況。今後交通量を含め、早道通りを活用し高規格道路に入っていく誘導策を考慮し、歩道付近含めて次期道路整備5箇年計画策定時に検討したいと考えている。また、通学路指定は生徒の状況によって、学校の指定が変わる状況を整理したい。

答弁 留萌市や留萌管内が持つ自然資源を活かして新たな産業、雇用、消費が生まれるチャンスととらえモンベルという企業の価値を地域で共有しながら地元企業のチャレンジを促し留萌市の今後のアウトドア観光を醸成し未来の留萌市の発展のために果敢にチャレンジしながらモンベルアウトドアヴィレッジるもいを実現したい。



▲大通り橋の今後の改修計画は



おの としお
小野 敏雄
〔萌芽クラブ〕

質問 市の直面する課題について

モンベルアウトドアヴィレッジるもい事業は、消滅自治体とならずに生き残るための手段として大きな挑戦だと思うが市長の思い・覚悟を聞きたい。



▲モンベルアウトドアヴィレッジるもい基本計画の全体図面

出店する地元企業の希望や態様によって合わせる可能性はあるし、そういう誘致も必要だと思う。また、野外の活用もあり、留萌らしさを出す工夫も必要だと思う。

令和5年度 政務活動費使途報告

政務活動費は、市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、会派及び会派に属さない議員に対し交付されます。留萌市の交付額は、一人1ヵ月10,000円。政務活動費として使うことができる経費は条例で定められ、調査研究、研修、要請、陳情、各種会議への参加等市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動など住民福祉の増進を図るために必要な活動経費となっています。残金は、速やかに返還届を市長に提出し、返還しています。

なお、出納簿は留萌市議会ホームページに掲載しています。

・ 萌政会（横田美樹・燕昌克・宇川達朗）

収 入		支 出 内 訳								支出合計	残金
政務活動費	自己資金	研究調査費	研究費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他		
330,000	0	45,032	0	0	0	0	0	0	0	45,032	284,968

・ 萌芽クラブ（小野敏雄・田村裕樹・川村忠司・鈴田亜湖）

収 入		支 出 内 訳								支出合計	残金
政務活動費	自己資金	研究調査費	研究費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他		
440,000	0	312,888	0	0	0	0	0	0	0	312,888	127,112

・ 留萌公明党（村上均・戸水美保子）

収 入		支 出 内 訳								支出合計	残金
政務活動費	自己資金	研究調査費	研究費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他		
220,000	5,000	0	106,930	0	0	0	33,910	27,037	5,000	172,877	52,123

・ 未来クラブ（米倉靖夫・村山ゆかり）

収 入		支 出 内 訳								支出合計	残金
政務活動費	自己資金	研究調査費	研究費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他		
220,000	0	36,558	0	0	2,040	0	0	0	0	38,598	181,402

・ 無会派：小沼清美

収 入		支 出 内 訳								支出合計	残金
政務活動費	自己資金	研究調査費	研究費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他		
110,000	10,400	0	40,000	0	0	0	80,400	0	0	120,400	0

・ 無会派：野崎良夫

収 入		支 出 内 訳								支出合計	残金
政務活動費	自己資金	研究調査費	研究費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他		
110,000	0	0	0	0	0	0	15,105	1,784	0	16,889	93,111

※村上雅彦議員（無会派）は、政務活動費を申請していない。

議会の動向

令和6年3月6日から令和6年6月10
日までの議会の動向を報告します

- 6.3.5 令和6年留萌市議会第1回定例会開会日
議会運営委員会
- 3.8 第2常任委員会
- 3.10 第26回萌っこ春待里開会式
- 3.11 一般質問、第1常任委員会
- 3.12 一般質問、議会運営委員会
- 3.13 令和6年度予算審査特別委員会
- 3.14 令和6年度予算審査特別委員会、本会
議、地域医療の維持に向けた調査研究会
- 3.21 第2常任委員会、中原耕治氏の北海道産
業貢献賞(農業関係功労者)受賞を祝う会
- 3.25 公共施設整備調査研究会
- 3.27 全員協議会、議会広報広聴常任委員会
- 3.28 地域医療の維持に向けた調査研究会
- 4.1 留萌地域事務所移転に伴う開所式
- 4.2 第1常任委員会
- 4.5 全員協議会、各派代表者会議
令和6年度留萌市議会議員研修会
議会広報広聴常任委員会
- 4.7 四條公祭式典
- 4.10 公共施設整備調査研究会
北部方面総監末吉陸将を囲む会
- 4.11 第1常任委員会
- 4.12 議会運営委員会
- 4.15 自衛隊との連絡会議
- 4.17 令和6年第2回臨時会
モンベルに関する街頭インタビュー調査
稚内市議会議長行政視察
- 4.18 北海道市議会議長会道北支部議長会(春季)
- 4.22 第2常任委員会
- 4.23 第87回北海道市議会議長会定期総会/研修会
- 4.24 北海道市議会議長会視察研修
- 4.25 モンベル誘致に関する意見交換会
- 4.26 留萌市小麦集出荷貯蔵施設の運営
に係る協力書の手交式
- 5.8 議会広報広聴常任委員会
- 5.9 全員協議会、各派代表者会議
- 5.10 留萌市議会における「モンベルアウトドアヴィレッジ
るもい基本計画」に関する各種調査結果市長提出
- 5.11 令和6年度「市民育樹祭」
- 5.13 るもい呑涛まつり実行委員会総会
- 5.14 全国自治体病院経営都市議会協議
会第80回理事会/第52回定期総会
- 5.15 地元選出国議員に対する要望書提出
- 5.16 (株)モンベルとのモンベルアウトドアヴィレッジ
るもいにおける「アウトドア・アクティビティ拠点
施設」整備・運営に係る基本合意締結式
- 5.17 留萌港(三泊地区)風力発電所竣工式
- 地域医療の維持に向けた調査研究会
- 5.20 自由民主党北海道第十選挙区支部留萌
管内移動政調会、令和6年度第1回二水会
- 5.21 小麦集出荷貯蔵施設建設工事安全祈願祭
- 5.22 全国市議会議長会第100回定期総会
- 5.23 地元選出国議員に対する要望書提出、令
和6年度留萌地域総会開会期成会定期総会
- 5.24 全員協議会、各派代表者会議、議会運営委員会
- 5.25 第2師団音楽まつり
- 5.29 全員協議会、地域医療の維持に向けた調査研究会
- 5.30 第1常任委員会
- 5.31 第2常任委員会
- 6.3 留萌市自衛隊協力会及び自衛隊退職者
雇用協議会留萌支部令和6年度定期総会
- 6.6 議会運営委員会、議会広報広聴常任委員会
- 6.10 令和6年留萌市議会第2回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和6年 第2回定例会 6月10日～19日

令和6年 第2回定例会

諮問	・人権擁護委員の推薦について …適任
報告	・留萌市土地開発公社の令和5年度決算に関する書類及び令和6年度事業計画に関する書類の提出について ・令和5年度留萌市繰越明許費繰越計算書について ・令和5年度留萌市一般会計に係る放棄した債権の報告について ・令和5年度留萌市水道事業会計に係る放棄した債権の報告について ・令和5年度留萌市病院事業会計に係る放棄した債権の報告について ・専決処分 of 報告について(損害賠償について) ・専決処分 of 報告について(令和6年度留萌市一般会計補正予算(第2号)について) ・議長の動向について …ほか1件…了
議案	・令和6年度留萌市一般会計補正予算(第3号) ・令和6年度留萌市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ・令和6年度留萌市病院事業会計補正予算(第1号) ・留萌市指定介護予防支援等の事業の基準に関する条例制定について ・留萌市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市過疎地域持続的発展市町村計画の変更について ・留萌市議会会議規則の一部を改正する規則制定について ・留萌市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定について …原案可決 ・留萌市教育委員会委員の任命について …同意
意見書案	・義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書 ・地方財政の充実・強化に関する意見書 ・北海道教育委員会「これからの高校づくりに関する指針」(改定版)を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書 ・令和6年度北海道最低賃金改正等に関する意見書 ・下水道の維持管理・更新におけるウォーター PPP 導入に向けての丁寧な対応を求める意見書 ・聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書 …原案可決



編集後記

●議員全員で街頭アンケート、抽出した市民にアンケート郵送、意見交換会の取組を行いました。市民のみなさまのご協力に感謝いたします。留萌市議会基本条例に基づき広聴活動を充実させ、市民の意思と議会の意思が隔たらないように、常に、市民の意見や要望、課題などを敏感に察知するよう努めてまいります。(清)